

業績目録 (平成 27 年)

教室・部門名 細胞分子機能病理学

[I] 著書

a) 英文著書

- 1) Minamikawa T, Harada Y, Takamatsu T.
Photodynamic detection of lymph node metastases gastrointestinal cancer by using 5-aminolevulinic acid.
In: Fluorescence Imaging for Surgeons.
editors, Dip F, Ishizawa T, Kokudo N, Rosenthal RJ,
Springer International Publishing, Cham: pp267-278, 2015.

- 2) Kumamoto Y.
Deep-Ultraviolet Microscopy and Microspectroscopy,
in Far- and Deep-Ultraviolet Spectroscopy,
Ozaki, Y. and Katata, S. (eds.),
Chapter 7. pp.123-144 (Springer Japan 2015 August).

b) 和文著書

- 1) 田中秀央.
光学顕微鏡を使いこなす.
日本組織細胞化学会編. 組織細胞化学 2015 : pp. 1-10 (2015)

- 2) 高松哲郎.
第 12 章 循環器 心臓の項.
シンプル病理学 2015 改訂第 7 版 (笹野、岡田、安井編),
南江堂(東京), p143-155.

- 3) 田中秀央.
第 12 章 循環器 血管の項.
シンプル病理学 2015 改訂第 7 版 (笹野、岡田、安井編),
南江堂(東京), p156-162.

[II] 総説

- 1) 山岡禎久, 高松哲郎.
生体精緻観察のための2光子光音響イメージング.
超音波 TECHNO 2015年7-8月号: 日本工業出版
- 2) 原田義規, 田中秀央, 高松哲郎.
ラマン分光顕微鏡とその医学・病理学への応用.
病理と臨床 2015 vol. 33 No. 9: p1009-1016
- 3) 高松哲郎.
病理学における顕微鏡の歴史.
病理と臨床 2015 vol. 33: p22-430
- 4) 田口敦清, 齊藤結花, 河田聡, 熊本康昭.
紫外プラズモニクス.
オプトロニクス第34巻, 第12号, pp. 62-66 (2015).

[III] 原著

- 1) Mani H, Tanaka H, Adachi T, Ikegawa M, Dai P, Fujita N, Takamatsu T.
How Does the Ca^{2+} -paradox Injury Induce Contracture in the Heart?
- A Combined Study of the Intracellular Ca^{2+} Dynamics and
Cell Structures in Perfused Rat Hearts -
Acta Histochem Cytochem 48: 1-8, 2015. (IF=0.912)
- 2) Dai P, Harada Y, Takamatsu T.
Highly efficient direct conversion of human fibroblasts to
neuronal cells by chemical compounds.
J Clin Biochem Nutr 56: 166-170, 2015. (IF=1.694)
- 3) Hino H, Dai P, Yoshida T, Hatakeyama T, Harada H, Otuji E,
Okuda T and Takamatsu T.
Interaction of Cx43 with Hsc70 regulates G1/S transition
through CDK inhibitor p27.
Scientific Reports, 5 Article number:15365, 2015.
doi:10.1038/srep15365. (IF=5.228)

- 4) Minamikawa T, Harada Y, Takamatsu T.
Ex vivo peripheral nerve detection of rats by spontaneous Raman spectroscopy.
Scientific Reports, 5 Article number:17165, 2015. (IF=5.228)
- 5) 南川丈夫, 永井大規, 金子貴昭, 谷口一徹, 原田義規, 高松哲郎, 竹中健司.
ラマン散乱分光イメージング法による 多色摺木版画の色材分子分布解析法の開発.
情報知識学会誌 Online. 2015.

[IV] 学会発表

a) 特別講演, 教育講演等

- 1) 田中秀央.
顕微鏡を使いこなす.
日本組織細胞化学会第40回組織細胞化学講習会.
2015年8月5日～7日帝京平成大学池袋キャンパス:東京.
- 2) 田中秀央.
なぜ、不整脈は起こるのか.
～心電図から心臓機能分子イメージングへ～
第58回日本臨床検査医学会近畿支部総会特別講演.
2015年10月17日～18日大阪国際交流センター:大阪.
- 3) 熊本康昭.
深紫外顕微鏡.
日本分光学会第51回夏季セミナー.
「超解像顕微鏡と分光イメージング」.
2015年9月2日～4日幕張メッセ国際会議場:千葉.

b) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッション等

- 1) 南川丈夫, 原田義規, 高松哲郎.
医療応用を目指したラマン散乱分光法による生体組織センシング.
第7回日本分光学会赤外ラマン分光部会シンポジウム.
2015年1月27日:大阪.

- 2) 田中秀央.
Arrhythmogenic Potentials of Myofibroblasts in Cardiac Tissues.
第 79 回日本循環器学会学術集会ミート・ザ・エキスパート 9
「間質から見た不全心筋」.
2015 年 4 月 24 日～26 日大阪国際会議場：大阪.
 - 3) 田中秀央、高松哲郎.
心筋・線維芽細胞間コミュニケーションがもたらす心臓の興奮伝導異常」
第 104 回日本病理学会シンポジウム「炎症と修復から考える心臓病理」
2015 年 4 月 29 日～5 月 1 日名古屋国際会議場：名古屋.
 - 4) 原田義規.
癌リンパ節転移の蛍光イメージング.
～PpIX と PpP の蛍光強度レシオを用いて～
第 54 回日本生体医工学会大会国際シンポジウム 2
「医用画像とイメージング」.
2015 年 5 月 7 日～9 日名古屋国際会議場：名古屋
 - 5) 熊本康昭, 齊藤結花, 吉野光, 田口敦清, バルマプラブハット, 河田聡.
低温冷却による紫外光照射下の生体分子の劣化抑制.
第 76 回応用物理学会秋季学術講演会セッション 3
「光・フォトニクス」.
2015 年 9 月 13 日～16 日名古屋国際会議場：名古屋
 - 6) Kumamoto Y, Fujita K, Smith N. I, Kawata S.
Lanthanide ions for suppressing photodegradation
of biological cells under deep-ultraviolet light exposure.
第 76 回応用物理学会秋季学術講演会セッション 4
「JSAP-OSA Joint Symposia 2015」.
2015 年 9 月 13 日～16 日名古屋国際会議場：名古屋
- c) 国際学会における一般発表
- 1) Kumamoto Y, Taguchi A, Kawata S.
Deep-UV Plasmonic Materials for TERS and SERS.
The 5th International Conference on Tip-Enhanced Raman Spectroscopy.

2015年10月29日～30日大阪大学中之島センター：大阪

- 2) Kumamoto Y, Saito Y, Taguchi A, Honda M, Kawata S.
Indium for SERS in the deep UV range.
The 5th International Conference on Tip-Enhanced Raman Spectroscopy.
2015年10月29日～30日大阪大学中之島センター：大阪
- 3) Ushiba S, C. Y.Y, Kumamoto Y, Taguchi A, Kawata S.
Development of deep-UV Raman microscope system.
The 5th International Conference on Tip-Enhanced Raman Spectroscopy.
2015年10月29日～30日大阪大学中之島センター：大阪

[V] 競争的研究資金獲得状況

総額 1,219.6万円

a) 公的助成 小計 1,219.6万円

- 1) 田中秀央.
文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C) 平成27～29年度
「心房節の横行小管の発現異常は心房細動の発生基質となるか」
助成金額 170万円
- 2) 高松哲郎.
経済産業省 平成26年度医工連携事業化推進事業
「手術室内でリンパ節がん転移の迅速診断を可能にする
診断支援システムの開発」
助成金額 2,307,580円
- 3) 高松哲郎.
公益財団法人 京都産業21
地域産業育成産学連携推進事業 平成26年～27年度
「画像ナビゲーション手術のための非侵襲的末梢神経
イメージング用マルチポイント検知法の開発」
助成金額 376.9万円

4) 高松哲郎.

科学技術振興機構

研究成果最適展開支援プログラム 平成 26 年～27 年度

「画像ナビゲーション手術のための非侵襲的末梢神経」

助成金額 442 万円

b) 財団等からの助成

[VI] その他

(講演会)

1) 田中秀央.

私が見つめてきた病気の理 (ことわり) -30 余年を振り返って-

「第 24 回ほうゆう学びのひろば」

2015 年 10 月 30 日城陽市東部コミュニティセンター：京都

(特許)

1) 発明の名称：腫瘍部位の判別方法、腫瘍部位の判別装置

発明者：高松哲郎, 原田義規, 南川丈夫, 加藤祥行

出願人：京都府公立大学法人, ウシオ電機株式会社

出願番号：特願 2015-220578

提出日：2015 年 11 月 10 日